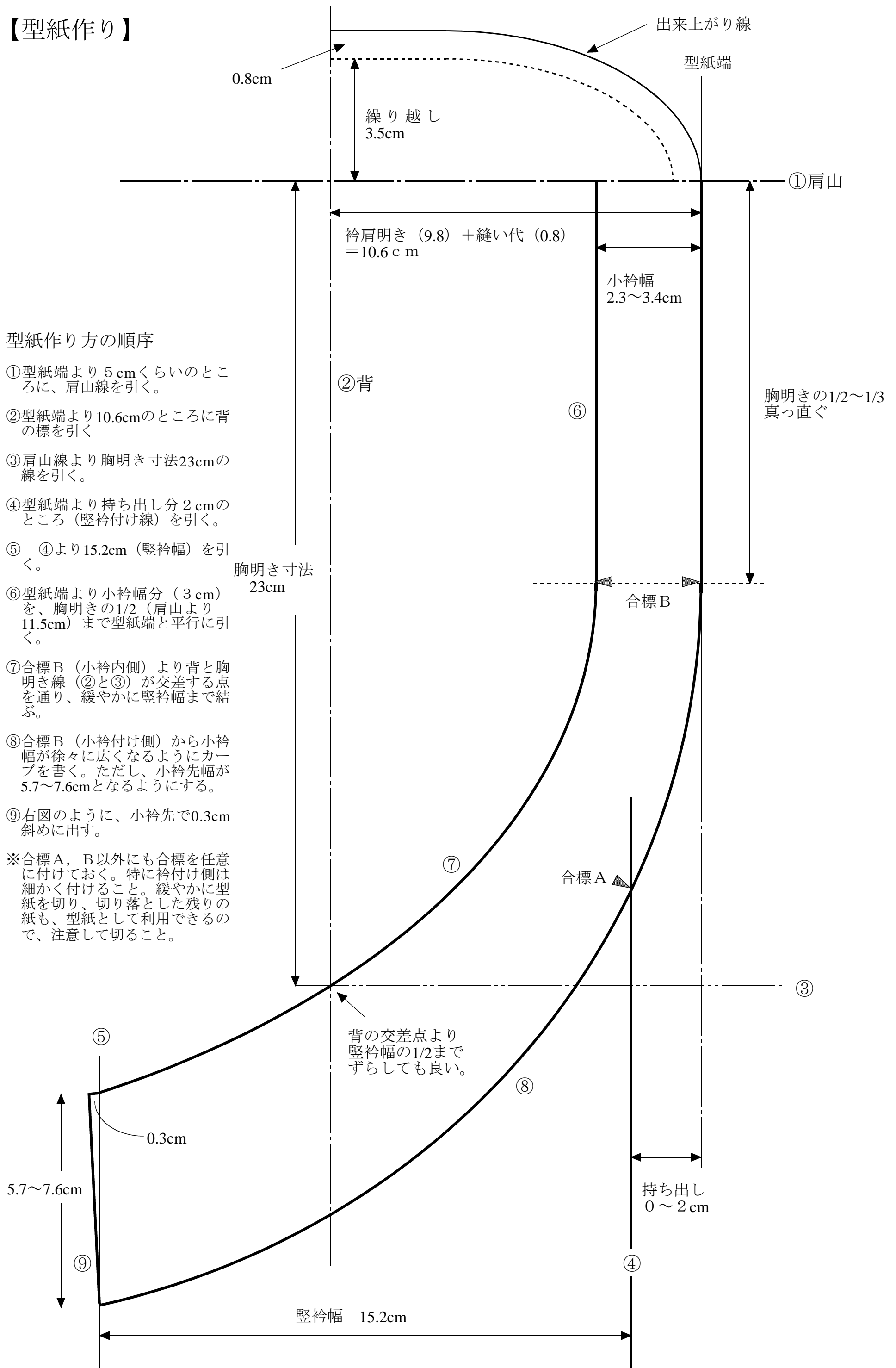


【型紙作り】



型紙作り方の順序

- ① 型紙端より 5 cm くらいのところに、**① 肩山線**を引く。
- ② 型紙端より 10.6cm のところに背の標を引く
- ③ 肩山線より 胸明き寸法 23cm の線を引く。
- ④ 型紙端より 持ち出し分 2 cm のところ (**④ 縦衿付け線**) を引く。
- ⑤ ④より 15.2cm (**⑤ 縦衿幅**) を引く。
- ⑥ 型紙端より 小衿幅分 (3 cm) を、胸明きの 1/2 (**⑥ 肩山**より 11.5cm) まで型紙端と平行に引く。
- ⑦ 合標 B (小衿内側) より背と胸明き線 (②と③) が交差する点を通り、緩やかに**⑦ 縦衿幅**まで結ぶ。
- ⑧ 合標 B (小衿付け側) から小衿幅が徐々に広がるようにカーブを書く。ただし、小衿先幅が 5.7~7.6cm となるようにする。
- ⑨ 右図のように、小衿先で 0.3cm 斜めに出す。

※合標 A, B 以外にも合標を任意に付けておく。特に衿付け側は細かく付けること。緩やかに型紙を切り、切り落とした残りの紙も、型紙として利用できるの
で、注意して切ること。

胸明きの 1/2~1/3 真っ直ぐ

背の交差点より 縦衿幅の 1/2 までずらしても良い。

持ち出し 0~2 cm

縦衿幅 15.2cm